

第74回神奈川県理容競技大会要項一覧表 (令和6年4月16日)

全部門において競技会場での携帯電話の使用を禁止する。

※1～3部の上位3名、4部の優勝者1名を、神奈川県指定強化選手とし、

モデル審査でぬらします。但し、学生種目は除く。

選考会においては、大会要項(モデル審査・競技審査・仕上り審査)も県大会同様に行う。

部門	競技種目/競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第1部門	<p>全国大会種目</p> <p>《競技種目》 クラシカルフリースタイル</p> <p>《競技時間》 カット・スタイリング 35分 (但し、開始15分以内にスタイリングに入ってはならない)</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 男性らしいフォルムに似合わせたデザイン性を感じさせるスタイルであること。 ③ ヘムラインは男性らしいシャープ仕上がりで、バックには鮮やかな色彩を施すこと。 ④ ヘアカラーは黒のほか2色以内にする事。 ⑤ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにウィッグを装着すること。(クランプは持参すること。)</p> <p>《用具》 自由(但し、クリッパー、トリマーは使用不可) 《整髪料》 自由 《衣装》 ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。</p>	<p>① モデルはメンズウィッグ。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ カラー以外の薬液処理がされていないモデルであること。 ④ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。</p>	<p>組合員及びその従業員である理容師とする。</p> <p>登録料 5,000円</p>
第2部門	<p>全国大会種目</p> <p>《競技種目》 レディス・クリエイティブヘア</p> <p>《競技時間》 カット・スタイリング 35分 (但し、開始25分以内にスタイリングに入ってはならない)</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 未来や過去をオマージュした、創造性を感じさせるヘアスタイルであること。 ③ ヘアデザインに合わせ、メイク・衣装をトータルコーディネートすること。 ④ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにウィッグを装着すること。(クランプは持参すること。)</p> <p>《用具》 自由 《整髪料》 自由 《衣装》 ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。</p>	<p>① モデルはレディスウィッグ。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。</p>	<p>組合員及びその従業員である理容師とする。</p> <p>登録料 5,000円</p>
第3部門	<p>全国大会種目</p> <p>《競技種目》 Hair Creation -2024 ラ・ソアー (高く舞い上がる)</p> <p>《競技時間》 ブロッキング・ カット・スタイリング 35分 (ブロッキング3分、インターバル1分、カット・スタイリング31分)。 但し、カット開始後24分以内にスタイリングに入ってはならない。</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に3cm以上行うこと。 ② 「Soar(ソアー)」が提案する、パーソナルファッションを表現した、若年層をターゲットとしたヘアスタイルを表現すること。 ① メンズAWは、ラウンドにシェープされたフォルムとツブブロックカット、スパイラルパーマ、ノーパートスタイリングのバランスを表現すること。 ② レディスSSは、ラウンドにシェープされたフォルムとスパイラルパーマ、ノーパートスタイリングのバランスを表現すること。 ③ 「Soar」が提案するブロッキングを必ず行うこと。 ④ 「Soar」の提案するパーマが施されていること。 ⑤ 「Soar」の提案するヘアカラーが施されていること。 ⑥ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにウィッグを装着すること。(クランプは持参すること。)</p> <p>《用具》 自由(但し、クリッパー、ヘアブラシ、ヘアアイロンの使用は禁止)。 《整髪料》 自由 《衣装》 ウィッグには「Soar」のコンセプトに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。 《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	<p>① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。</p>	<p>① モデルはウィッグ。 メンズ・レディスは問わない。 ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。</p>	<p>組合員及びその従業員である理容師とする。</p> <p>登録料 5,000円</p>

第4部門	<p>全国大会種目</p> <p>《競技種目》 坊ちゃん・マドンナカットの2作品</p> <p>《競技時間》 坊ちゃん・マドンナのメンズ、レディースの2スタイルを35分（但し15分以内にマドンナカットに入ってはならない。）</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① 競技は坊ちゃんヘアから入り、次にマドンナ委カットに入る。なお、カットは総体的に3cm以上行うこと。</p> <p>② 創造性ある令和の時代のメンズまたレディースヘアスタイルで、サロンヘアであること。</p> <p>③ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプに坊ちゃん・マドンナカットのウィッグをそれぞれ装着すること。（クランプは持参すること。）</p> <p>《用具》 自由 《整髪料》 自由 《衣装》 ウィッグにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける2分間の衣装着用時間内に着用させること。</p> <p>《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。	① モデルはメンズ、レディースのウィッグ。 ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。 ③ ウィッグの底以外に、氏名等を買込まないこと。	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 4,000円
第5部門	<p>《競技種目》 メンズ・レディースフリー</p> <p>《競技時間》 カット・セット 40分 但し、20分以内にセットに入ってはならない。（合計40分）</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① スタイルは自由。 ② 刈り上げ部分を含めて2cm以上カットすること。</p> <p>《用具》 自由 《整髪料》 自由 《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	① メンズ・レディースの良さがカット、ブローで表現されているか。 ② 時代に合ったデザイン表現であること。 ③ ヘアデザインを生かすカラー表現を見る。	① 男性・女性ウィッグ（種類自由） ② 最短部分で、2cm以上カットできる長さがあること。 ③ 薬液処理は自由。 ④ 過度のテーパーは禁止。 ⑤ 飾りは禁止。 ⑥ メイクは自由。（モデル審査でぬらされる事を考慮）	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 4,000円
第6部門	<p>《競技種目》 ブローカット</p> <p>《競技時間》 30分</p>	<p>《競技規定》</p> <p>① メンズウィッグによる基本ブロー。 ② 襟元にボカシをつくる。</p> <p>《用具》 自由 ◎クリッパー（コード付可） ◎ドライヤー可 《整髪料》 自由。 《禁止事項》 欄外に「各部門共通禁止事項」として記載。</p>	① 基本のブローの全体のシルエットと面の美しさをみる ② 後頭下部のボカシの処理をみる。 ③ 特に正面のシルエットのバランスの調和をみる。	① 男性ウィッグ（種類自由） ② 2cm以上カットできる長さ、6cm以上。 ※モデル審査では濡らさない。	組合員及びその従業員である理容師とする。 登録料 4,000円

《各部門共通禁止事項》

- ① 競技時間開始前にウィッグに触れること。
- ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。
- ③ カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。

部門	競技種目／競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第 7 部 門	<<競技種目>> 学生種目 A ワインディング <<競技時間>> 30分 <<競技開始の状態>> 事前準備時間中(10分間)にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらし、ブロッキングを行う。	<<競技規定>> ① モデルウィッグの毛髪の長さは、自由とする。 ② 指定の配列(バックスタイル・Cライン。サイドは横スライス)であること。 ③ 総体的にワインディングを行い、ロッドは1種類以上で60本以上使用すること。 ④ モデルウィッグの毛髪は、濡れていてもよい。 ⑤ 水ぬらしの水にリンス剤を入れて使用してもよい。ただし整髪料の使用は不可とする。 <<禁止事項>> ① モデルウィッグに印(点や線等)をつけてはならない。 ② モデルウィッグに薬液処理(パーマ・ヘアカラー等)を行ってはならない。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。 <<器具・用具>> ① ワインディング用モデルウィッグ(メンズウィッグ)クランプ等、その他の必要な用具を持参すること。 ② モデルウィッグはプレカット済みのモデルウィッグで黒髪のものを使用すること。 ③ ペーパー(白もしくは淡色)、ロッド(改造ロッドは可)、輪ゴム(白)を使用すること。 なおロッドは現在市販されているものに限る。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。	男性ウィッグ使用。(種類は自由)	理容学校2年生 ・通信科2・3年生 (2022年5月現在)
	<<競技種目>> 学生種目 B ミディアムカット <<競技時間>> 30分 (カット20分、セニングカット・整髪10分) <<競技開始の状態>> 事前準備時間中(10分間)にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらし、分髪を行う。	<<競技規定>> ① 髪型は左7:3分髪によるミディアムカット。 ② 後頭髪際から1cm以上、クリッパーで2mmに刈ること。 ③ 整髪にはペースト状のヘアワックスを使用し、ソフトに仕上げること。 ④ セット・セニングカット・整髪を競技時間内にすべて行うこと。 <<禁止事項>> ① 競技前のウィッグの毛髪に、水以外のものを塗布してはならない。 ② ドライヤーの使用は禁止する。 ③ カット時間(20分)内におけるセニング鋏の使用を禁止する。 ④ セニングカット・整髪時間(10分)内におけるカット鋏の使用を禁止する。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。 <<器具・用具>> ① クランプ、国家試験に必要なカット用具(梳き鋏を含む)・整髪用具を持参する。 ② ウィッグは、全国理容美容学生技術大会のミディアムカット部門で使用するものと同じとする。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。	男性ウィッグ使用。(種類は自由)	登録料 なし
	<<競技種目>> 学生種目 C クラシカルバックバリエーションセット <<競技時間>> 30分 <<競技開始の状態>> 事前準備時間中(10分間)にウィッグの設置と用具の準備、水ぬらしを行い、オールバックに梳かした状態から開始する。	<<競技規定>> ① モデルウィッグ(メンズウィッグ)を使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザイン性を備えたスタイルであること。 ② フロントのデザインは、自由とする。ただし、トップからバックのクラシカル部分につながりがあること。 ③ 毛髪の長さはフロント部分を15cmまでとする。 ④ カットは、事前に済ませておくこと。 ⑤ ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。 <<禁止事項>> ① ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。 ② ヘアアイロン、ネットまたはパネル状の用具を使用してはならない。 ※その他全国理容美容学生技術大会の競技規定に準じる。 <<器具・用具>> ① モデルウィッグ(メンズウィッグ)、クランプ等、クラシカルバックバリエーションセットに必要な用具を持参する。また、ダッカークリップの使用は可とする。 ② 整髪料は自由とする。	① 作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかを見る。	男性ウィッグ使用。(種類は自由)	